



## 2019 東アジア小学校カリキュラムと教授法研究大会 (2019 ACCPEA)

### お知らせ (1)

#### 参加者の皆様へ

この度、2019 東アジア小学校カリキュラムと教授法研究大会に申込していただき、誠にありがとうございました。

大会の目的達成と運営の円滑のため、下記のことをお知らせとともに皆様のご理解とご協力のほどをお願い申し上げます。

1. 発表の原稿要旨は、各言語の規則(原稿要旨規則を参照)に従って、必ず 10 月 20 日までに [toh@soka.ac.jp](mailto:toh@soka.ac.jp) に送ってください。発表者は1つの言語の要旨を選び提出してください。なお、原著論文の提出については後日の論文集編集の際、改めてお知らせします。但し、中国語版の原著論文は本組織委員会の定めた「論文格式須知」を参考ください。
2. 大会実行委員会はビザ申請情報やフライト、ホテル、出迎え送り等の手続きを一切斡旋しておりませんので、参加者各自で行ってください。但し、ビザ申請に必要な書類や会場付近のホテル情報、空港から会場までのアクセス等の関係情報を参考程度のもので提供いたします。(「ホテル情報」と「空港からのアクセス」を参照ください。)
3. 大学の食堂は、日本円の現金払いであることに注意ください。
4. 大会期間の活動を参加する方は11月12日に東京の泊まるホテルの手続きを済ました後、直ちに大会実行担当者の董芳勝まで知らせてください。他の活動への参加人数の確定が必要であるためです。
5. 参加者は必ず大会組織委員会の計画した交流活動を参加ください。それ以外の時間は自由行動をしても結構です。
6. 大会の全ての知らせは、創価大学教育学会ホーム(<http://www.sues.jp/iindex.html>)に掲載しますので、よく留意してください。
7. 創価大学への交通アクセスは、<https://www.soka.ac.jp/access/> or <https://www.soka.ac.jp/en/access/> or <https://www.soka.ac.jp/cn/access/> を参考ください。

**原稿要旨規則** Word 形式の A4 サイズ(上下空白 25mm,左右空白 23mm), 中国語 800-1200 字 or 英語 1000-1500 語 or 日本語 1500-1800 字)。テーマ、氏名、所属、要旨等の内容が必要です。中国語版は「中文版提綱要求」、日本語版は「日本語要旨ひな形」、英語版は「2019 ACCPEA Proceedings style template」を参照ください。

#### 2019 東アジア小学校カリキュラムと教授法研究大会運営委員会

担当: 董芳勝 Tel:(81)042-691-4683, 携帯:(81)090-1916-4163

Wechat ID:dfsh0818 E-mail:[toh@soka.ac.jp](mailto:toh@soka.ac.jp) or [shengdongfang@ezweb.ne.jp](mailto:shengdongfang@ezweb.ne.jp)



## 中文版提纲要求

### 2019 东亚小学课程与教学研究年会 (3号宋体, 加粗, 居中位置)

#### — 小学校课程与教学 (4号宋体, 加粗, 居中位置) —

(空行)

姓名 (4号宋体, 居右位置)

单位 (4号宋体, 居右位置)

(空行)

本论文是……(开始阐述自己的观点和内容<4号宋体, 行距20磅>)

1. Word 版本, A4(上下留边 25mm, 左右留边 23mm)
2. 标题: 3号宋体, 加粗, 居中位置;
3. 副标题: 4号宋体, 加粗, 居中位置;
4. 标题下空一行, 再写署名、单位(4号宋体, 居右位置);
5. 再空一行, 开始写正文(主要观点和内容<4号宋体, 行距20磅>);

## 日本語要旨ひな形

### 2019 東アジア小学校カリキュラムと教授法研究大会 (テーマ14ポイント、センターライン)

#### — 小学校カリキュラム(サブテーマは11ポイント) —

(空白行)

氏名(右揃え)

所属(右揃え)

(空白行)

本文スタート (MS 明朝 10.5 ポイント、44 字×44 行)

#### **発表要旨原稿執筆要領**

1. 分量は A4 版 1 ページです。原則として書式は 44 字×44 行とします (フォントは MS 明朝 10.5 ポイント)。A4 版原稿をそのまま印刷します。
2. ページの上部【3行分】をタイトル部として取り、1~3行目にタイトルを記入してください。
3. 4行目を空白とし、5行目に氏名、6行目に所属を、それぞれ右寄せで記入してください。
4. さらに1行の空白をおいて、本文を始めてください。
5. 製本(簡単な要旨集のパンフレート)の都合上、上下余白 25 mm、左右余白 23 mmをとってください。
6. 大会事務局が編集の際に通しページを入れますので、各ページの下余白部分は空白にしてください。

※ 原則として、いただいた原稿をそのまま発表要旨集に印刷いたしますので、上記の形式は必ず遵守してください。



## 2019 ACCPEA Proceedings style template

TYPE YOUR TITLE HERE (Arial 16, center)

—SUBTYPE YOUR TITLE HERE (Arial 12, center)—

(blank line)

Type the name(s) of the author(s) here and affiliation (university, department, country)

*Type author's/authors e-mail here*

(blank line)

Abstract: Type your abstract here. (Times New Roman 12)

- **Word** format app, **A4** paper (25mm left and right sides, 23mm left and right sides).

- ***The main section heading***

This style is the style, used for the first paragraph under a heading.

- ***This is style for one level of heading lower main section heading***

We hope that the two Heading Styles will suffice to structure your paper. Please avoid numbering sections (as opposed to lists and footnotes) 1, 1.2, etc.

- **Notes**

1. This is endnote 1, in the style **Endnote**.
2. This is endnote 2, in the style **Endnote**.

- **References**

Type authors' Last name, First initial, Middle initial (publishing year). Title. Journal, page numbers (where appropriate).



## ホテル情報

創価大学の会場への交通便利のホテルは以下のものがある。

1. R&B ホテル八王子(R&B Hotel Hachioji), 住所: 〒192-0046 東京都八王子市明神町 2-26-9 TEL042-691-1515  
中国語版 <http://randb.jp/zh/hachioji/>  
日本語版 <http://randb.jp/hachioji/>  
英語版 <http://randb.jp/en/hachioji/>
2. ザ・ビー八王子(the b Hachioji) 住所: 〒192-0046 東京都八王子市明神町 4-6-12 TEL042-646-0111  
中国語版 <https://www.ishinhotels.com/zh-hans/theb/hachioji/>,  
英語版 <https://www.ishinhotels.com/en/theb/hachioji/>,  
日本語版 <https://www.ishinhotels.com/theb/hachioji/>
3. 京王プラザホテル八王子(Keio Plaza Hotel Hachioji) 住所: 〒192-0083 東京都八王子市旭町 14-1 TEL042-656-3111  
中国語版 <https://www.keioplaza.com/hachioji/cn/>  
英語版 <https://www.keioplaza.com/hachioji/>  
日本語版 <https://www.keioplaza.co.jp/hachioji/>
4. 東横 INN(Toyoko Inn Tokyo Hachioji-eki Kita-guchi) 住所: 〒192-0084 東京都八王子市三崎町 2-9 TEL042-698-1046  
中国語 [https://www.toyoko-inn.com/china\\_cn/search/detail/00260](https://www.toyoko-inn.com/china_cn/search/detail/00260)  
英語版 <https://www.toyoko-inn.com/eng/search/detail/00260>  
日本語版 <https://www.toyoko-inn.com/search/detail/00260/>



## 空港からの交通アクセス

**羽田国際空港**から八王子までの交通手段は以下のものをご参照ください。

1. 八王子方向への高速リムジンバス。値段：1750 円；出発時間：6:50、7:30、10:25、13:10、14:50、16:50、19:20、21:20、22:45。約1時間半かかる。
2. 電車ルートの場合は、以下のアクセスをご参照ください。値段：1400 円前後。
  - A. 羽田国際空港(泉岳寺行の京急線)——→品川駅(渋谷・新宿行の JR 山手線に乗り換え) ——→新宿駅(高尾か八王子行の中央線に乗り換え){または八王子行の京王線に乗り換え}——→八王子駅
  - B. 羽田国際空港(浜松町行の東京モノレール<Tokyo Monorail>)——→浜松町(品川・渋谷行の山手線に乗り換え) ——→新宿(高尾か八王子行の中央線に乗り換え){または八王子行の京王線に乗り換え}——→八王子駅

**成田空港**から八王子までの交通手段は以下のものがある。

1. 八王子方向への高速リムジンバス。値段：3900 円；  
出発時間：第3ターミナル→第2ターミナル→第1ターミナル南ウイング→  
第1ターミナル北ウイングの順で出発、  
7:55-8:00-8:05-8:10,                      8:55-9:00-9:05-9:10  
14:55-15:00-15:05-15:10,                16:35-16:40-16:45-16:50  
20:35-20:40-20:45-20:50
2. 電車ルートの値段は2000 円前後。以下のアクセスをご参照ください。
  - A. 空港第2ビル(西馬込行の京成線)——→京成八幡駅(徒歩)——一本八幡駅(中野行の JR 総武線に乗り換え) ——→御茶ノ水駅(高尾行の中央線に乗り換え)——→八王子駅
  - B. 空港第2ビル(西馬込行の京成線)——→京成八幡駅(徒歩)——一本八幡駅



# SOKA University

日本国 東京都八王子市丹木町1丁目236番地 〒192-8577 TEL(042)691-9378 FAX(042)691-9332

(笹塚行の都営新宿線に乗る) ——→笹塚駅(京王八王子行の京王線に  
乗り換え) ——→京王八王子駅

- C. 空港第2ビル(京成上野行の京成成田スカイアクセス線アクセス特急に  
乗る) ——→日暮里駅(池袋・新宿行のJR山手線に乗り換え) ——→新  
宿駅(高尾行の中央線に乗り換え) ——→八王子駅

※ いずれにしても交通手段を心配する方は、是非、空港内のインフォメー  
ション窓口にお尋ねください。

SOKA

UNIVERSITY



## 论文格式须知

### 一、论文基本要求

1. 论文采用国家正式公布实施的简化汉字和法定的计量单位。
2. 论文中采用的术语、符号、代号必须统一，并符合规范化的要求。使用新的专业术语、缩略语、习惯用语等，应加以注释。国外新的专业术语、缩略语，必须在译文后用小括号注明原文。
3. 每一页面的上边距和左边距侧（订口）分别留边 25 mm，下边距和右边距（切口）应分别留边 20 mm。
4. 论文中的图和附表应有对应的图题、表题及编号。

(1) 图：由“图”和从 1 开始的阿拉伯数字组成，例如“图 1”等。图的编号应一直连续到附录之前，与章、节的编号无关。只有一幅图时，仍应标为“图 1”。图应有图题，置于图的编号之后，图的编号和图题应置于图下方居中的位置；

(2) 表：由“表”和从 1 开始的阿拉伯数字组成，如“表 1”、“表 2”等。表的编号应一直连续到附录之前，与章、条和表的编号无关。只有一个表时，仍应标为“表 1”。表应有表题，置于表的编号之后，表的编号和表题应置于表上方的居中位置；

如图表较多，可以分别列出清单置于目录页之后。图的清单应有序号、表题和页码。

### 5. 论文的文档格式

- (1) 论文题目：3 号宋体，加粗；
- (2) 目录：4 号宋体，单倍行距；
- (3) 中文摘要：小 4 号仿宋，行距 20 磅；英文摘要：小 4 号，Times New Roman 字体，单倍行距；
- (4) 关键词：小 4 号仿宋；
- (5) 正文标题：均加粗，段前后均 0.5 行。一级标题：小 3 号宋体，二级标题：4 号宋体，三级标题：小 4 号宋体；
- (6) 正文：小 4 号宋体，行距 20 磅；
- (7) 参考文献：5 号宋体，行距 16 磅。

### 二、论文各组成部分要求

论文包括论文题目、中文、英文（或日文）摘要、引言、论文正文、结论、参考文献等主要组成部分，具体要求如下：

#### 1. 题目

题目是反映论文内容的最恰当、最简明的词语组合。题目语意未尽可用副标题补充说明论文中的特定内容。要求如下：

- (1) 题目准确得体并能准确表达论文的中心内容，恰当反映研究的范围和深度，不能使用笼统的、泛指性很强的词语和华丽不实的词藻；
- (2) 题目应简明，使读者印象鲜明，便于记忆和引用。题目一般不宜超过 20 字；
- (3) 题目所用词语必须有助于选定关键词和编制题录、索引等二次文献，以便为检索提供特定的实用信息；
- (4) 题目应避免使用非共知共用的缩略词、字符、代号等。



## 2. 摘要

摘要是对论文内容不加注释和评论的简明归纳，应包括研究工作的目的、方法和结论，重点是结果和结论。用语要规范，一般不用公式和非规范符号术语，不出现图、表、化学结构式等。采用第三人称撰写，一般在 300 字左右。

论文应附有英文题目和英文摘要以便于进行国际交流。英文题目和英文摘要应明确、简练，其内容包括研究目的、方法、主要结果和结论。一般不宜超过 250 个实词。

## 3. 关键词

每篇论文中应列出 3~8 个关键词，它们应能反映论文的主题内容。其中主题词应尽可能多一些，关键词作为论文的一个组成部分，列于摘要段之后。还应列出与中文对应的英文关键词 (Key words)。关键词间空格 1 个字符。

## 4. 引言

引言要写得自然，概括，简洁，确切。内容主要包括：研究的目的、范围和背景；理论依据、实验基础和研究方法；预期的结果及其地位、作用和意义等。

## 5. 正文

正文是论文的核心部分，占主要篇幅，论文的论点、论据和论证都在这里阐述。由于论文作者的研究工作涉及的学科、研究对象和研究方法和结果表达方式等差异很大，所以对正文的撰写内容不作统一规定。但总的思路 and 结构安排应当符合“提出论点，通过论据或数据对论点加以论证”这一共同的要求。正文应达到观点正确，结构完整、合乎逻辑、符合学术规范，无重大疏漏或明显的片面性。

其他具体要求有：

### (1) 主题的要求

- A. 主题有新意，有科学研究或实际应用价值；
- B. 主题集中，一篇论文只有一个中心，要使主题集中，凡与本文主题无关或关系不大的内容不应涉及，不过多阐述，否则会使问题繁杂，脉络不清，主题淡化；
- C. 主题鲜明，论文的中心思想地位突出，除了在论文的题目、摘要、前言、结论部分明确地点出主题外，在正文部分更要注意突出主题。

### (2) 结构的要求

- A. 不同内容的正文，应灵活处理，采用合适的结构顺序和结构层次，组织好段落，安排好材料。章、节、小节等分别以“1”、“1.1”、“1.1.1”、“1.1.2”、“(1)”或“一”、“(一)”、“1.”、“(1)”等数字以树层次格式依次标出。
- B. 正文写作时要注意抓住基本观点。数据的采集、记录、整理、表达等均不应出现技术性的错误；分析论证和讨论问题时，避免含混不清，模棱两可，词不达意；不弄虚作假。

## 6. 结论

结论即结束语、结语，是在理论分析和实验验证的基础上，通过严密的逻辑推理得出的有创造性、指导性、经验性的结果描述。反映了研究成果的价值，其作用是便于读者阅读和二次文献作者提供依据。主要包含本研究结果说明了什么问题，得出了什么规律性的东西，或解决了什么实际问题；本研究的不足之处、尚待解决的问题或提出研究设想和改进建议。





## 7. 参考文献

应是作者亲自考察过的对论文有参考价值的文献。参考文献以文献在整个论文中出现的次序用“[1]”、“[2]”、“[3]”……形式统一排序、依次列出。

参考文献的表示格式为：

- (1) 著作：[序号]作者,作者.译者.书名.版本.出版地.出版社.出版时间.引用部分起止页
- (2) 期刊：[序号]作者,作者.译者.文章题目.期刊名.年份.卷号(期数). 引用部分起止页
- (3) 会议论文集：[序号]作者,作者.译者.文章名.文集名 .会址.开会年.出版地.出版者.出版时间.引用部分起止页

## 8. 附录

附录段置于参考文献表之后，附录中的插图、表格、公式、参考文献等的序号与正文分开，另行编制，如编为“图一”、“图二”；“表一”、“表二”；“式（一）”、“式二”；“文献[一]”、“文献[二]”等。

9.请务必注明作者单位，职称和联系方式（电子信箱和电话）

2019 东亚小学课程与教学研究年会组织委员会

2019 年 9 月 24 日